

62年度

一般健康診査

習慣の軌道修正を

みなさんは一般健康診査を受けましたか？

町では、今年度も7月13日から8月30日までの20日間にあわせて一般健康診査を実施しました。9月に行つた第二回一般健康診査も含め、一五六八名(58%)の方が受診されました。健診を受けた結果はいかがでしたか

成人病予防は まず健診から

一般健康診査の結果、精密検査の対象となった方は四三七名(17%)です。そのうち精密検査を受診した方は三四三名で78%の受診率でした。内訳をみると、図Iの様に異常のなかった方は、わずか6%にすぎませんでした。

要医療の方が半数以上いますが、すぐ病院にかかり治療しなければならぬ方は四二名です。その他は、かかりつけの医師と相談しながら治療をすすめていく必要のある方です。

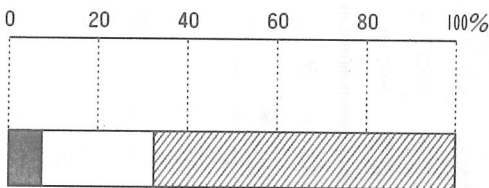
項目別にみると、高脂血症、高血圧、尿潜血が多いことが

わかります。(図II)しかし、最近では糖尿病が増えてきました。

町では、昨年度から精密検査の項目に糖負荷試験を加えています。糖尿病は肥満との関連が深いため、今年度は尿に糖が出ている人に加えて、肥満度40%以上の方に対して糖負荷試験を実施しました。その結果、糖尿病型が二五人、境界型が四一人でした。(図III)肥満度との関係を見てみると20%以上の太りすぎの方が半数以上を占めていることがわかりました。(図IV)

図I 精密検査受診者内訳

■ 異常なし □ 境界域 ▨ 要医療



異常なし	21人
境界域	92
要医療	230

〔精密検査項目〕

- 血 圧
- 眼底検査
- 心 電 図
- 尿 検 査 蛋白、糖、ウロビリノーゲン、潜血、沈渣
- 血液検査 肝機能 (GOT GPT γ -GTP ZTT ChE ALP)
- 中性脂肪
- 総コレステロール
- 腎機能 (BUN)
- 貧血 (赤血球、血色素、ヘマトクリット)
- 白血球

糖負荷試験

ブドウ糖75gを飲む前、飲んだ1時間後、2時間後に採血をし、体のなかでどのくらい糖が消化されたかを調べ、糖尿病の診断の一助とする。